

地域生活についてのおたずね

三鷹市では、「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまち」の実現をめざして、障がい福祉サービスの充実に取り組んでいます。

このたび、障がいのある方への支援を充実していくため、現在、病院に入院している方々に、今後の地域生活についてのご希望をうかがう調査を行うことにしました。今後の福祉サービスの向上と次期の障がい福祉計画等の策定に役立てるものですので、趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月 三鷹市長

清原慶子

《 調査について 》

- 調査票は封をして三鷹市に返送していただくので、病院があなたの回答内容を確認することはありません。また、回収した調査票は、三鷹市において厳重な管理を行います。
- 調査票の最後に、お名前を記入する欄があります。地域生活への移行に向けた様々な支援策に関する情報の提供や、訪問・相談などを希望される方は、お差し支えなければお名前をご記入ください。(無理に記入する必要はありません。)
- なお、この調査の回答によって、すぐに今の生活が変わることはありません。今のお気持ちなどをうかがうだけですので、ご安心してご回答ください。

《 回答のしかたについて 》

- この調査は、あなた自身でご回答いただきたいと考えておりますが、おひとりで回答するのがむずかしい場合は、ご家族の方や病院の職員の方に手伝ってもらい、回答していただいてもけっこうです。
- 回答は、あてはまる番号を○印でかこんでください。ご回答いただく○の数は、質問文の終わりに(○は1つ)とか(○はいくつでも)などと示していますので、それにしたがってご回答ください。また、「その他」に該当する場合は、()内に具体的な内容を記入してください。
- 答えたくない項目や、記入しづらい質問がありましたら、無理に記入しなくてもけっこうです。その質問をとばして、次の質問におすすみください。

記入が終わりましたら平成 28 年 10 月 31 日(月)までに、この調査票と一緒にお渡ししました返信用封筒(切手不要)に入れ、封をしてご返送、または、病院の職員の方にお渡しください。

はじめに、性別・年齢などについておききします

問1 性別はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 年齢を教えてください。(9月1日現在)

<input type="text"/>	歳
----------------------	---

問3 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つ)
お持ちの場合には、該当する等級にも○をつけてください。

- | |
|------------------------|
| 1 持っている → (1級 2級 3級) |
| 2 持っていない |
| 3 わからない |

入院する前の状況についておききします

問4 入院する前は、どちらにお住まいでしたか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-----------------|---------|
| 1 三鷹市内 | 2 三鷹市以外の東京都区市町村 | 3 他の道府県 |
|--------|-----------------|---------|

問5 入院する前は、どなたといっしょに暮らしていましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 ひとり暮らし | 6 その他の親族 |
| 2 配偶者(夫もしくは妻) | 7 友人・知人 |
| 3 子ども | 8 施設やグループホーム、寮の職員や仲間 |
| 4 親 | 9 その他() |
| 5 兄弟姉妹 | |

入院の状況についておききします

問6 精神科病院への入院は、今回で何回目になりますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------|----------|
| 1 今回がはじめて | 3 3回目 | 5 5回～9回目 |
| 2 2回目 | 4 4回目 | 6 10回目以上 |

問7 現在の病院に入院してからどれくらいになりますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 1年未満 | 3 2年～3年未満 | 5 4年～10年未満 |
| 2 1年～2年未満 | 4 3年～4年未満 | 6 10年以上 |

問8 現在の病院に入院している理由はなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 病気の状態がまだよくなっていないから | 5 病院から退院の許可がおりていないから |
| 2 住むところがないから | 6 退院するのが不安だから |
| 3 生活するためのお金がないから | 7 病院にいたいから |
| 4 家族が退院に反対しているから | 8 その他() |

問9 最近(ここ3か月間)、外出したのはいつごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1 <input type="text"/> 月ごろ | 2 最近外出をしていない |
|----------------------------|--------------|

問10 最近(ここ3か月間)、外泊したのはいつごろですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1 <input type="text"/> 月ごろ | 2 最近外泊をしていない |
|----------------------------|--------------|

問11 最近(ここ3か月間)、面会に来た方はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

→ 問12 面会に来たのはどなたですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 配偶者(夫もしくは妻) | 5 その他の親族 |
| 2 子ども | 6 友人・知人 |
| 3 親 | 7 施設やグループホーム、寮の職員や仲間 |
| 4 兄弟姉妹 | 8 その他() |

退院についておききします

問 13 あなたは、退院についてどのように考えていますか。(○は1つ)

1 できるだけ早く退院したい

2 条件が整えば退院したい

--> 問 14～問 17にお答えください

3 退院できる状況ではない

4 あまり退院したくない、もうしばらく入院していたい

5 わからない

6 その他()

--> 問 18にお進みください

「できるだけ早く退院したい」「条件が整えば退院したい」と回答した方におききします

→問 14 どのような条件が整えば退院できると思いますか。(○はいくつでも)

1 病気がよくなること

2 退院後の住まいがあること

3 家族の受け入れ準備が整うこと

4 退院後の生活の支援(訪問や相談など)をしてもらえること

5 自立するための資金や収入があること

6 退院後の働く場があること

7 退院後、同じ病気の仲間や支援者といっしょに過ごす機会・場所があること

8 その他()

→問 15 退院する場合、どのようなことが心配ですか。(○はいくつでも)

1 現在の病気のこと(病状、服薬、病院のことなど)

2 現在の病気以外の健康に関すること

3 住む場所のこと

4 生活するための金銭的なこと

5 仕事に関すること(就職、復職)

6 学校のこと(進学、復学)

7 人間関係(家族、友人、隣人など)

8 日中の過ごし方

9 家事のこと → (食事 買い物 洗濯 その他)

10 その他()

11 とくに心配ごとはない

「できるだけ早く退院したい」「条件が整えば退院したい」と回答した方におききます

▶問 16 退院後、どのようなところで生活したいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 自宅もしくはアパートなどで家族と同居
- 2 自宅もしくはアパートなどでひとり暮らし
- 3 身のまわりのことを援助する世話人がいるグループホーム
- 4 障害者入所施設
- 5 高齢者向けの施設
- 6 その他()
- 7 わからない

▶問 17 退院後、日中はどのように過ごしたいですか。(○はいくつでも)

- 1 福祉サービスを受けられる施設に通いたい
- 2 働きたい
- 3 趣味や創作活動、スポーツ活動などをしたい
- 4 職業技術や知識・資格の勉強をしたい
- 5 ボランティア活動をしたい
- 6 仲間づくりやグループ活動、友人や知人と交流したい
- 7 家でゆっくりしたい
- 8 その他()
- 9 わからない

[参考] 障害福祉サービスには、次のようなサービスがあります。

■ **自立訓練**

障害者支援施設、障害福祉サービス事業所または障害のある方の居宅で、入浴、排せつ、食事等に関する訓練や、生活等に関する相談および助言などの支援を行います。

■ **就労継続支援事業**

通常の事業所に雇用されることが困難な障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識や能力の向上のために必要な訓練などを行います。

次の問 18、問 19 は、「退院できる状況ではない」「あまり退院したくない、もうしばらく入院したい」と回答した方におききします。

(「できるだけ早く退院したい」「条件が整えば退院したい」と回答した方は、問 20 にお進みください。)

「退院できる状況ではない」「あまり退院したくない、もうしばらく入院したい」と

回答した方におききします

▶問 18 退院できる状況ではない、退院したくないと思う理由はどのようなことですか。

(○はいくつでも)

- 1 まだ病気がよくなっていないと考える
- 2 主治医にまだよくなっていないといわれている
- 3 社会での生活が不安
- 4 自分の体力や体のことが不安
- 5 病院に入院している方が安心
- 6 家族が退院に反対している
- 7 家族に負担をかけるから
- 8 退院しても住む場所が心配
- 9 退院してから仕事ができるか不安
- 10 日中どのようにすごしているのか不安
- 11 家事ができる自信がない
- 12 経済的なことが心配
- 13 ひとり暮らしに自信がない
- 14 なんとなく自信がない
- 15 その他()

▶問 19 退院できない・したくないと思う上記のような理由が解消されたら、退院したいですか。(○は1つ)

- 1 退院したい
- 2 退院したくない
- 3 その他()
- 4 わからない

さいごに、今後の要望等についておききします

問 20 この用紙に記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|--------------|
| 1 本人が記入 | 3 病院の職員の方が記入 |
| 2 ご家族が記入 | 4 その他() |

問 21 ご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。(自由記入)

.....

.....

.....

三鷹市では、入院している方々が地域で生活できるよう、様々な取り組みを進めています。

ご本人の希望に沿って、地域生活への移行に向けた様々な支援策に関する情報の提供や、地域移行・地域定着支援事業を行っている事業者の訪問・相談なども行っています。

今後、そのような情報の提供や、訪問・相談などを希望される方は、お差し支えなければ、以下の空欄にお名前をご記入ください。(無理に記入する必要はありません。)

お名前	
-----	--

なお、ご記入されたお名前等の個人情報につきましては、市役所で責任をもって管理し、地域への移行や定着のための事業以外の目的では使用いたしません。

【この調査に関するお問い合わせ先】

三鷹市健康福祉部障がい者支援課基幹相談支援センター担当

〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

電話 (0422) 45-1151 内線 2656 または 2657

ファックス (0422) 47-9577

ご協力ありがとうございました。

— 返信用の封筒に入れ、封をして、病院の職員の方にお渡しください。—

ちいきせいかつ 地域生活についてのおたずね（利用者調査）

みたかし
三鷹市では、「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまち」の実現をめざして、障がい福祉サービスの充実に取り組んでいます。

このたび、障がいのある方への支援を充実していくため、現在、施設に入所している方がたに、今後の地域生活についてのご希望をうかがう調査を行うことにしました。今後の福祉サービスの向上と次期の障がい福祉計画等の策定に役立てるものですので、趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

へいせい ねん がつ
平成28年10月
みたかしちやう
三鷹市長

きよはら けいこ
清原慶子

《 調査について 》

- 調査票は封をして三鷹市に返送していただくので、施設があなたの回答内容を確認することはありません。また、回収した調査票は、三鷹市において厳重な管理を行います。
- なお、この調査の回答によって、すぐに今の生活が変わることはありません。今のお気持ちなどをうかがうだけです、ご安心してご回答ください。

《 回答のしかたについて 》

- この調査は、あなた自身でご回答いただきたいと考えておりますが、おひとりで回答するのがむずかしい場合は、施設の職員の方やご家族の方に手伝ってもらい、回答していただいてもけっこうです。
- 回答は、あてはまる番号を○印でかこんでください。ご回答いただく○の数は、質問文の終わりに（○は1つ）とか（○はいくつでも）などと示していますので、それにしたがってご回答ください。また、「その他」に該当する場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 答えたくない項目や、記入しづらい質問がありましたら、無理に記入しなくてもけっこうです。その質問をとばして、次の質問におすすみください。

きにゆう お
記入が終わりましたら平成28年10月31日（月）までに、施設の職員の方にお渡しください。

この調査票は、ご本人に記入していただくかたちで作成していますので、質問の文中の「あなた」は、施設に入所されているご本人をさしていますが、質問によって、ご本人の回答がむずかしい場合は、ふだん介助されている方のお考えでお答えいただいてもかまいません。

問1 この用紙に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|--------------|
| 1 本人が記入 | 3 施設の職員の方が記入 |
| 2 ご家族が記入 | 4 その他() |

あなた(入所されている方)の性別・年齢などについておききします

問2 性別はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 おとしはおいくつですか(8月1日現在)。

さい
歳

障がい の 状 況 についておききします

問4 つぎのうち、あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳をおもちの場合は、該当する等級にも○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 身体障害者手帳をもっている → (1級、2級、3級、4級、5級、6級) |
| 2 愛の手帳(療育手帳)をもっている → (1度、2度、3度、4度) |
| 3 精神障害者保健福祉手帳をもっている → (1級、2級、3級) |
| 4 国または東京都が指定する特定疾患(難病)を患っている |
| 5 高次脳機能障害と診断されたことがある |
| 6 発達障害と診断されたことがある |
| 7 上記1～6にあてはまるものはない |

しせつ にゆうしょ
施設への入所についておききします

とい げんざい しせつ にゆうしょ
問5 現在の施設に入所してからどれくらいになりますか。(○は1つ)

- 1 5年未満
- 2 5～10年未満
- 3 10～15年未満
- 4 15～20年未満
- 5 20年以上

とい げんざい しせつ にゆうしょ き りゆう
問6 現在の施設へ入所することを決めた理由はなんですか。(○はいくつでも)

- 1 常時介助が必要なため
- 2 医療的ケアが必要なため
- 3 家族による介助がむずかしくなったため
- 4 在宅サービスが不十分だったため
- 5 住まいが障がいに対応していないため
- 6 リハビリや訓練を受けるため
- 7 将来、地域で自立するため
- 8 家族にすすめられたため
- 9 施設のほうが安心して暮らせるため
- 10 その他()
- 11 とくに理由はない

施設での生活についておききします

問7 ふだん、主に日中をどのように過ごしていますか。(○は1つ)

- 1 いま入所している施設で、看護や介護を受けて過ごしている
- 2 いま入所している施設で、作業や訓練をしている
- 3 ほかの施設に通って、看護や介護を受けて過ごしている
- 4 ほかの施設に通って、作業や訓練をしている
- 5 その他()

問8 この1年間で、どのくらい自宅に帰りましたか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|--------|----------------|
| 1 10回以上 | 3 3～5回 | 5 この1年間は帰っていない |
| 2 6～9回 | 4 1～2回 | 6 帰る家はない |

問9 どのくらい外出していますか。施設の敷地内での散歩などは含めないでください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|---------------|
| 1 週に2日以上 | 3 月に2～3日くらい | 5 2～3か月に1日くらい |
| 2 週に1日くらい | 4 月に1日くらい | 6 ほとんど外出しない |

問10 日常生活でなにか困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- 1 自分で身のまわりのことができない
- 2 健康状態に不安がある
- 3 施設での生活内容に不満がある
- 4 いま入所している施設での作業や訓練に不満がある
- 5 通っている施設での作業や訓練に不満がある
- 6 プライバシーが十分たもてない
- 7 外出の機会が少ない
- 8 施設職員やほかの入所者との関係がうまくいかない
- 9 家族とあまり会えない
- 10 将来の生活に不安を感じている
- 11 その他()
- 12 とくに困っていることはない

とい 問11 困ったときに相談する相手はだれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 家族・親族 | 7 相談支援員(相談支援事業所) |
| 2 施設の職員 | 8 市の相談窓口 |
| 3 ボランティア | 9 障がい者団体や家族会 |
| 4 ほかの入所者 | 10 その他() |
| 5 入所者以外の友だち・知り合い | 11 相談する相手はいない |
| 6 医療関係者(医師・看護師など) | |

とい 問12 いま入所している施設に対して、どのような要望がありますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 介護や看護の質をよくしてほしい |
| 2 職員の対応をもっとよくしてほしい |
| 3 自分の部屋などの生活空間をもっとよくしてほしい |
| 4 もっとプライバシーに配慮してほしい |
| 5 日中の活動を充実させてほしい |
| 6 余暇活動を充実させてほしい |
| 7 外出する機会を増やしてほしい |
| 8 施設の外の人との交流機会を増やしてほしい |
| 9 もっと相談にのってほしい |
| 10 施設を出てからの地域での生活に向けて、もっと自立訓練をやってほしい |
| 11 その他() |
| 12 とくに要望はない |

とい 問13 入所している施設での生活に満足していますか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------|---------|-------------|
| 1 とても満足 | 3 やや不満 | 5 どちらともいえない |
| 2 やや満足 | 4 とても不満 | |

とい 問14 現在、あなたの生活を支えている収入はつぎのうちのどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------|
| 1 年金、障害者年金、生活保護費 | 4 給与・賃金 |
| 2 家族からの仕送り・援助 | 5 事業収入 |
| 3 授産所や作業所の工賃 | 6 その他() |

しょうらい せいかつ
将来の生活についておききします

問15 あなたは、将来どのような生活をしたしたいと思いますか。(○は1つ)

- 1 施設を退所して、家族と一しょに暮らしたい
- 2 施設を退所して、ひとり暮らしをしたい
- 3 施設を退所して、グループホームなど仲間たちと暮らしたい
- 4 いまの施設で、いままでと同じように生活したい
- 5 高齢者の入所施設(特別養護老人ホームなど)に移って暮らしたい
- 6 その他()
- 7 わからない

《 退所したいと思われる方におききします 》

問16 施設を退所したいと思う理由はなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 家族のそばにいたいから | 6 一般の会社で働いてみたいから |
| 2 ひとり暮らしをしてみたいから | 7 作業所などで働いてみたいから |
| 3 自由な生活がしたいから | 8 施設での生活に不満があるから |
| 4 社会的に自立したいから | 9 その他() |
| 5 施設を出てやりたいことがあるから | 10 とくに理由はない |

《 いまの施設で生活したいと思われる方におききします 》

問17 いまの施設での生活を続けたいと思う理由はなんですか。(○はいくつでも)

- 1 施設にいたほうが安心できるから
- 2 施設の生活が自分にあっているから
- 3 施設職員やほかの入所者との関係がとてもよいから
- 4 健康面などで不安があるから
- 5 家族の受け入れ態勢が整っていないから
- 6 自宅の構造が障がいに対応していないから
- 7 地域で、十分な介助が受けられるか不安だから
- 8 地域での生活に魅力を感じないから
- 9 その他()
- 10 とくに理由はない

《 ここからは^{ぜんいん}全員におききます 》

問18 ^{しょう}障がいのある^{ひと}人が^{ちいき}地域で^{せいかつ}生活していくためには^{ひつよう}なにが^{おも}必要だと思いませんか。(〇はいくつでも)

- 1 ^{ちいき}地域の^{ひと}人たちの^{しょう}障がいに対する^{たい}理解を^{りかい}ふかめる
- 2 ^{ちいきせいかつ}地域生活に関する^{かん}相談^{そうだん}支援^{しえん}を^{じゅうじつ}充実させる
- 3 自宅に来てくれる(訪問)サービス^{ほうもん}を^{じゅうじつ}充実させる
- 4 日中に活動するためのサービス^{にっちゅう}を^{かつどう}充実させる
- 5 自立生活のための^{じりつせいかつ}訓練^{くんれん}や^{たいけん}体験^{きかい}の^ふ機会を増やす
- 6 グループホームなどを^ふ増やす
- 7 ^{しょう}障がい者のための^{しや}住宅^{じゅうたく}を^{かくほ}確保する
- 8 ^{いりようたいせい}医療体制を^{じゅうじつ}充実させる
- 9 ^{しゅうろう}就労のための^{しえん}支援^{じゅうじつ}を充実させる
- 10 ^{さいがい}災害が起きたときの^お支援^{しえん}を^{じゅうじつ}充実させる
- 11 ^{どうろ}道路・^{こうつう}交通・^{たても}建物の^かバリアフリー化を進める
- 12 ^{けいざいてきふたん}経済的負担を^{けいげん}軽減する
- 13 その他()
- 14 ^{ひつよう}とくに必要なことはない

さいごに、^{いけん}ご意見・^{ようぼう}ご要望などがありましたら、^{じゆう}自由にお書きください。

^{きょうりやく}ご協力ありがとうございました。

福祉についてのおたずね

日頃より、三鷹市の福祉事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。現在、三鷹市では、「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまち」の実現をめざして、障がい福祉サービスの充実に取り組んでおります。

このたびの調査は、高次脳機能障がいや発達障がいのある方の現状やご要望をおたずねし、今後の福祉サービスの向上と次期の障がい福祉計画等の策定に役立てるものです。ご多用のところ恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月 三鷹市長 清原慶子

《 調査について 》

- 調査票や返信用封筒に、お名前やご住所はご記入いただかなくてもけっこうです。無記名なので、お名前や個人情報が特定されることはありません。本調査の調査結果は、市の施策推進や計画策定以外の目的に利用することは一切ありません。
- 答えたくない項目や、記入しづらい質問がありましたら、無理に記入しなくてもけっこうです。その質問をとばして、次の質問におすすみください。

記入が終わりましたら平成 28 年 11 月 18 日（金）までに、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、封をしてご返送ください。

【この調査に関するお問い合わせ先】

三鷹市健康福祉部障がい者支援課基幹相談支援センター担当

〒181-8555 三鷹市野崎 1-1-1

電話 (0422) 45-1151 内線 2656 または 2657

ファックス (0422) 47-9577

メール shien@city.mitaka.tokyo.jp

回答は、メールでも受け付けています。詳細は裏面をご覧ください。

《メールでの回答方法について》

メールで回答する場合は、メール本文に設問番号と回答をご記入のうえ、タイトルを「福祉についてのおたずねへの回答」としてお送りください。(名前等は必要ありません。)

※ セキュリティの関係上、添付ファイルがあるメールは受信できない可能性がありますので、必ず本文にご記入いただきますようお願いいたします。

メールの宛先 shien@city.mitaka.tokyo.jp

記入例

(タイトル) 福祉についてのおたずねへの回答
(本文) 問1 1 問2 20歳 問3 1 問4 5 問5 3 . . .

問1 性別はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 年齢を教えてください。(10月1日現在)

	歳
--	---

問3 現在、どこにお住まいですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------|
| 1 三鷹市内 |
| 2 三鷹市以外の東京都区市町村 |
| 3 他の道府県 |

問4 あなたは、障害者手帳をお持ちですか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------|
| 1 身体障害者手帳 →()級 |
| 2 愛の手帳 →()度 |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 →()級 |
| 4 手帳申請中(身体 ・ 愛 ・ 精神) |
| 5 持っていない |

問5 あなたは、次のような診断を受けていますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 <u>高次脳機能障がい</u> の診断を受けている |
| 2 診断は受けていないが、 <u>高次脳機能障がい</u> だと思われる
上記1、2と回答された方は → [高次]問6～[高次]問8 にお答えください |
| 3 <u>発達障がい</u> の診断を受けている |
| 4 診断は受けていないが、 <u>発達障がい</u> だと思われる
上記3、4と回答された方は → [発達]問9～[発達]問13 にお答えください |

次の問6～問8は、高次脳機能障がいの方におたずねします。

[高次] 問6 あなたに障がいが生じたのは何歳のときですか。

歳

[高次] 問7 あなたに障がいが生じた原因は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 脳血管障がい
- 2 脳外傷
- 3 その他の疾患
- 4 その他()

[高次] 問8 高次脳機能障がいに基づいて、発症前と比べてもっとも困ったことは何ですか。ご自由にお書きください。

例) 新しいことを覚えにくくなった、感情のコントロールが難しくなった、コミュニケーションがうまくいかなかった、思考のスピードが遅くなったなど

次の問9～問13は、発達障がいの方におたずねします。

[発達] 問9 あなたは、次のような診断を受けていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 自閉症(自閉症スペクトラム) | 4 注意力欠如多動性障害(AD/HD) |
| 2 アスペルガー症候群 | 5 学習障害(LD) |
| 3 その他の広汎性発達障がい | 6 その他の発達障がい |

[発達] 問10 あなたの発達に関する問題について、ご家族が最初に気づいたのは何歳のときですか。

	歳
--	---

[発達] 問11 あなたご自身が、発達障がいに基づく日常生活の問題や困難に気づいたのはいつごろですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 小学生のころ | 5 高校を卒業した後()歳ごろ |
| 2 中学生のころ | 6 就職してから |
| 3 高校生のころ | 7 その他() |
| 4 大学・専門学校等のころ | 8 特に問題や困難はない |

[発達] 問12 それはどのような問題や困難でしたか。(○はいくつでも)

1 友人関係・対人関係	→	具体的に
2 家族関係	→	具体的に
3 学校関係	→	具体的に
4 就職・仕事に関すること	→	具体的に
5 心身の状態に関すること	→	具体的に
6 その他	→	具体的に

[発達] 問13 そのとき、誰に相談しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 家族 | 4 その他() |
| 2 学校の先生 | 5 誰にも相談しなかった |
| 3 病院や診療所の医師 | |

ここからは全員におたずねします。

問14 あなたやご家族の方が困ったときに相談する相手は誰ですか。(○はいくつでも)

- 1 家族や親戚
- 2 友人・知人、近所の人
- 3 障がい者の会や家族の会
- 4 施設(通所・入所)の職員
- 5 医療関係者(医師・看護師・ソーシャルワーカー)
- 6 市の職員・部署 → ()
- 7 その他()
- 8 相談する相手はいない

問15 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(○は1つ)

- 1 正社員として働いている
- 2 パート・アルバイトなどで働いている
- 3 自宅で働いている(収入のある仕事)
- 4 通所施設に通っている
- 5 大学・学校などに通っている
- 6 就職活動中
- 7 自宅で家事をしている
- 8 その他()
- 9 特になにもしていない

問16 日常生活について、困っていることや不安に思っていることなどがありましたら、ご自由にお書きください。

問17 福祉などのサービスについておたずねします。現在利用しているサービスと、今後利用したいと思うサービスをお書きください。

現在利用しているサービス	今後利用したいサービス

問18 この用紙に記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

1 本人が記入 2 ご家族が記入 3 その他()

ご協力ありがとうございました。

— 返信用封筒(切手不要)に入れてご返送ください。—